

Weekly・Monthly

体験学習ガイド NO.30 (5/27)

□石川塾のあれこれ③⑧ ★5/19(日)石川塾の遠足レポート★

JR 逗子駅～(バス) 葉山～葉山御用邸～(磯遊び) 一色海岸～(磯遊び) 森戸海岸～森戸神社～葉山マリーナ～銚子港～(昼食) あぶずり食堂～(桜貝) 逗子海岸～披露山庭園～小坪港～材木座海岸～(ソフトクリーム) 鎌倉駅

5月19日 日曜日…お天気にも恵まれ、3家族12名で初夏の渚ウォーキングに行ってきました。磯遊びを楽しんだり…貝をひろったり…美味しいランチを食べたり…全12キロの行程は最後まで楽しく歩くことができました。

この日は大潮で、遊べる磯が奥の方まで広がっていて…岩をひっくり返してカニやムラサキウニをつかまえたり、紫色の液体を出す「アメフラシ」も見つけることができました。私はてっきり「ウミウシ」と思っていたのですが、小学1年生の女の子が「アメフラシ」と教えてくれました。ところで…「アメフラシ」と「ウミウシ」の違いは何でしょう…「アメフラシ」「ウミウシ」共に貝の仲間ですが、「アメフラシ」は貝殻はなく、ナメクジのような外観が特徴。正式な分類は「腹足綱後鰓類の無楯類」で、アメフラシ科に属している軟体動物。「ウミウシ」は後鰓類中で、貝殻が小さく体内に埋没または消失などを行っている種の総称をいいます。「ウミウシ」という呼び名は、生物学的に分類群と対応したものではないそうです。形態もバリエーションが多く、色もさまざまで、赤・青・黄色・緑などの原色の鮮やかな色や地味な色まであり、このことから鑑賞生物として人間から好まれています。「アメフラシ」はほとんど草食で、海藻等を食べています。「ウミウシ」は肉食～草食まででさまざまなものを食べています。「アメフラシ」「ウミウシ」どちらも「雌雄同体」という変わった生物です。

